平成 25 年８月 30 日

各　位

福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目２番８号
株式会社アイフリークホールディングス
代表取締役会長兼社長　永田　万里子
（コード番号：３８４５　東証 JASDAQ）
問い合わせ先　管理担当取締役　猪俣　英夫
電話番号　０３－６７４３－３０００（IR）
U　R　L　http：//www.i-freek.co.jp/

関係会社株式評価損の計上（個別決算）に関するお知らせ

当社は、平成 25 年３月期（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）の個別決算において、当社が保有する関係会社株式のうち、連結子会社 I-FREEK ASIA PACIFIC PTE.LTD 社（以下、IAP 社）の株式について減損処理を実施し、関係会社株式評価損を特別損失として計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

１．特別損失の計上とその内容

当社は、当社子会社である IAP 社にて決済サービス事業を展開しておりましたが、事業の展開状況等を鑑み、平成 25 年５月 15 日公表の「特別損失の発生に関するお知らせ」に記載の平成 25 年３月期第４四半期会計期間（平成 25 年１月１日～平成 25 年３月 31 日）の特別損失額 80,956 千円に加えて、本日公表の平成 25 年３月期決算短信（訂正）にて、関係会社株式評価損 147,779 千円を追加計上することといたしました。よって、平成 25 年３月期における特別損失計上額は、226,044 千円となります。

なお、本関係会社株式評価損は、当社で進めていた不明瞭な取引における調査結果とは無関係であります。

当期の個別の特別損失の内訳は次の通りです。

項目		金額
平成 25 年３月期第４四半期会計期間（平成 25 年１月１日～平成 25 年３月 31 日）の特別損失の総額（=a-b）		226,044
	(a)平成 25 年３月期（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）の特別損失の総額	251,094
	(b)直前四半期（平成 25 年３月期 第３四半期）累計期間（平成 24 年４月１日～平成 24 年 12 月 31 日）の特別損失の総額	25,049

２．業績への影響について

本日発表の訂正平成25年３月期決算短信に計上しております。

以上